

モルック

プログラムの概要・ねらい

Mölkky（モルック）とは、フィンランドのカレリア地方の伝統的な kyykkä というゲームを元に、1996年に開発されたニュースポーツです。とても簡単なルールで誰とでも一緒に楽しむことができる。モルックを投げて倒れたスキットルの内容によって、50点ピッタリになるまで得点した方が勝ち！グループ対抗でいえば、コミュニケーションを取りながら、グループの結束を高めることができる。

場所	いこいの広場、テントサイト等の屋外		
時間			
値段	無料		
季節	年間	人数	2人以上
準備物	【利用者】屋外スポーツに適した服装、救急用品、メモ用紙（得点記入用）、筆記用具 【自然の家】モルック用具一式（最大8セット）		

①準備

サービスセンター受付でプレイホール倉庫の鍵を受け取る。
倉庫よりモルック用具一式を出す。各自、メモ用紙（得点記入用）と筆記用具を準備し、名前を記入する。

②実施の流れ

・ゲームを実施する前に準備運動を十分に行う。

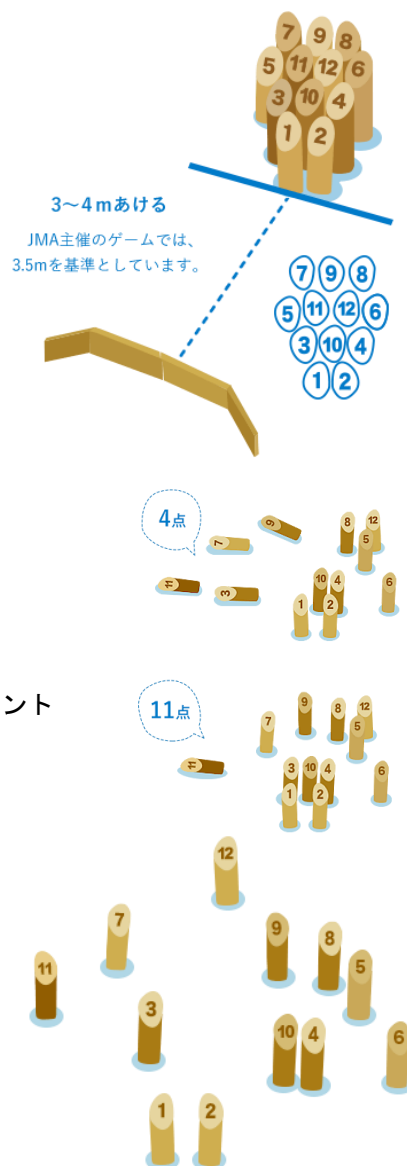
●ゲームの方法

- ・モルック：投げる棒のこと
- ・スキットル：モルックで倒される木製のピン

競技方法：基本

- （1）投げる場所から 3~4m 離れたところにスキットルを並べる。
 ※安全面注意：投げる方向に人がいないかを確認する。
 ※モルックの投げ方は、「下手投げ」厳守。
- （2）順番にモルックを投げてスキットルを倒す。
 - ・複数のスキットルが倒れた場合
「倒れた本数=点数」
 - ・1本しかスキットルが倒れなかった場合
「倒れたスキットルに書かれた数字=点数」
 ※スキットルが完全に倒れていない場合
（他のスキットルに重なって地面についていない）は、ノーカウント
- （3）スキットルは、倒された地点に再び立てる。
ゲームが進むにつれて、倒すのが難しくなっていく。
- （4）いずれかのチームが 50 点を先取した時点でゲーム終了
 ・50 点を超過してしまった場合は、25 点に減点されてゲームを続行

参考：日本モルック協会（JMA） <https://molkkyy.jp>
遊び方などの詳細は、モルック協会の HP 参照



③後片付け

プレイホール倉庫の鍵をサービスセンターで借用し、使用した器具や用具を倉庫の元の場所へ片付ける。
プレイホール倉庫の鍵をサービスセンター受付へ返却する。
器具や用具に破損や故障があった場合は、サービスセンター受付に申し出る。